

「運転免許証を返上した者にはタクシー助成券を」

「江南にも物忘れ外来ができないか」など



たくさんのご意見・要望をいただきました = 市民と議会との意見交換会

7月29日(土)10時から、古北学供で今年1回目の「市民と議会との意見交換会」が行われ、65名の参加があり、活発な意見交換が行われました。

「資源ゴミの回収ステーションができて便利になったが、1カ所で良いのか」「入り口がわかりにくい」

「家の近くが、大雨が降ると浸水する。対策を急いでほしい」

「子どもが中学校の特別支援学級に通っているが、担任の先生一人で、多様な個性のある子どもに対応できていない。小学校の時はきちんと見ていただけたのに今はとても不安です」との切実な声もありました。

それぞれの質問に議員が、分担して答えましたが、ゴミステーションの入り口がわかりにくい等直ちに改善できるものと、長年の懸案事項になっていて、なかなか難しい問題のものがあ、今後一般質問などでしっかりと取り上げて

いきたいと思います。特に特別支援学級については、実情を調べたところ、発言にあったように中学校になると応援の先生や、スクールサポーターもつかない学校が多いとのことです。子どもの発達には「待ったなし」です。早急に対応を求めていきたいと思います。



次回は、8月19日(土)に
2カ所であります

古知野西公民館 会議室(東野)

古知野東公民館 会議室(宮後)

どちらの会場も10時~12時です
お近くの会場に是非ご参加ください

公民連携事業の施設を視察 = 大和市・深谷市

7月20・21日と党議員団で、神奈川県大和市と埼玉県深谷市に視察に行ってきました。

江南市が布袋駅東に複合施設を公民連携事業で建設しようとしていることについて、すでに同じ手法で事業を実施している、大和市の高座渋谷駅前にある複合ビルIKOZA(いこーざ)と、深谷市の複合施設キララ上柴の2カ所を参考にするために



右 大和市の複合ビル IKOZA

でかけました。
両施設とも、市有地に公募型プロポーザル方式で選定した事業者と「30年間の定期借地契約」を、結び、建物の建設と運営は民間事業者が行い、市は、事業者が建設した施設の公共部分を賃料を払って利用する方式で、これは、江南市が布袋駅

東地区で計画する手法と全く同じです。

両市とも、公共部分には、公民館や図書館、市の出張窓口などが入り、民間部分には、大和市はスーパーやクリニック、温泉施設が、深谷では、隣のショッピングセンターが事業者となり、店舗を拡大することでキーテナントのイトーヨーカドーや地元の商店が入って、まずまずの集客効果が上がっているとのことでした。



深谷市 キララ上柴

大和市は、土地区画整理事業の中でまちづくりの核を作る目的が鮮明であり、深谷市も地元事業者との連携で事業が進んでいました。

今後、布袋東地区の計画が進んでいきますが、この視察を活かし、提言していきたいと思ひます。

「暮らしの願い・市政アンケート」にご協力をお願いします。

「市政報告」とともにアンケートをお届けしています。率直なご意見をお寄せください。